

ワクチンの保管に関する停電時の対策について

新型コロナウイルスワクチンの個別接種にご協力を賜り、御礼申し上げます。

ワクチンの保管について、今後台風等で停電になった場合、保管温度を逸脱してしまうとワクチンを廃棄しなければならないため、医療機関におかれましては、ワクチン保管場所の停電対策を行っていただきますようお願いいたします。

なお、厚生労働省へ問い合わせたところ、下記のとおり回答がありましたので、停電対策の一例としてお知らせいたします。

なお、質問内の「厚生労働省から支給された保冷ボックス」とは、本市がワクチン配送に使用している「株式会社スギヤマゲン」の製品のことで（別紙参照）。

記

【問い合わせ内容】

今後台風等で停電になった場合、ワクチンを保管している冷蔵庫の庫内温度が上昇しワクチンが廃棄となることが想定されますが、その対策として、停電が予想される日に、冷蔵庫からワクチンを取り出し厚生労働省から支給された保冷ボックスに一時的に保管し、12時間以内に冷蔵庫に戻すといった取扱いは可能でしょうか。

【厚生労働省からの回答】

停電等の非常時において、外気温 35℃で、12時間以上、2℃から8℃を維持できる性能が備わっているものであれば、ご質問にあった取扱いをして差し支えありません。

関係各位

2021年6月9日

厚生労働省採用
「保冷バッグVB」

新型コロナウイルスワクチン移送用バッグ

保冷バッグVBセット

保冷バッグ本体×1

アルミ内箱×1

バイアルホルダー×1

(直径16.3mmバイアル用 50本収納)

3℃融点保冷剤×4



バイアルホルダー・アルミ内箱



3℃融点保冷剤

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スギヤマゲン 機能容器事業部 〒113-0033 東京都文京区本郷2-34-9
TEL : 03-3814-0285 FAX : 03-3814-0286 Mail : mail@sugiyama-gen.co.jp